

★歯を大切にするための情報をお届けします。



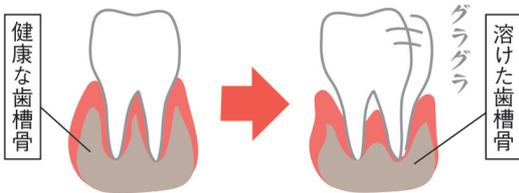
東本歯科医院

089-941-5555

# 健康ニュース

## 歯周病とは？

歯周病（歯槽膿漏）とは歯を支える骨（歯槽骨）を溶かす病気です。



歯周病が進行するにつれ図のように歯槽骨が溶けてきます。他にも歯ぐきから血が出る、膿が出る、口臭がひどくなる、歯がぐらぐらする、などの症状があらわれます。

 歯ぐきから血が出る	 口臭がひどい	 口がねばる
 歯ぐきが腫れる	<b>歯周病の 主な症状</b>	
 歯の隙間が広がった		

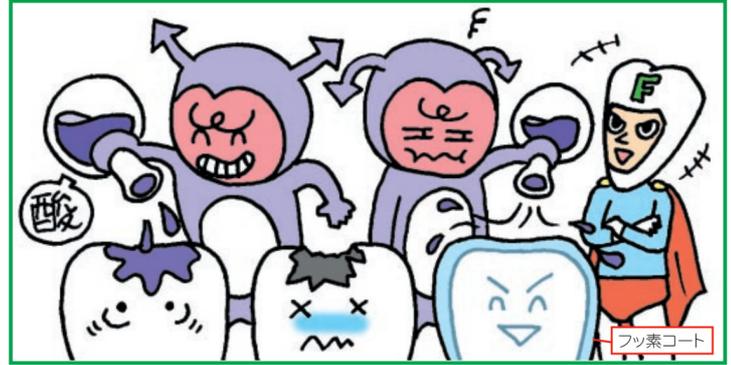
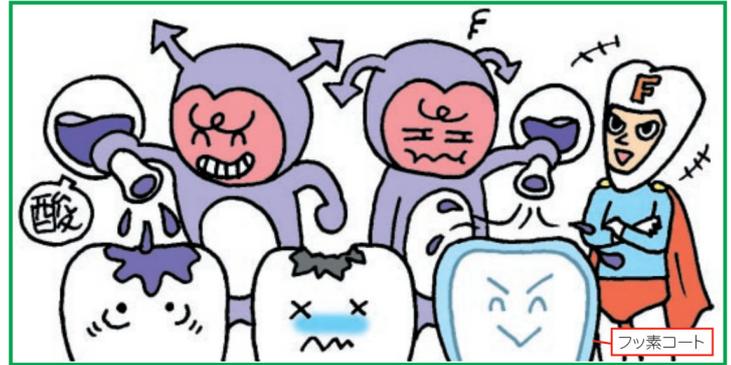
## まちがいさがし

上と下の絵の中に7カ所違う所があります。探してみてくださいね！



テーマ「フッ素予防」

正解はこちらでチェック↑↑↑



ひひひいー！  
隙間発見！  
チャームス！

不規則な生活、  
疲れ、抵抗力の低下……

次回  
来てくださいね  
〇〇歯科

今回も無理

ああ  
今回も……

今回は見送ろう……

グッバイ……

最近忙しいな……

そういうば来週健診だけ……

〇〇商事

**歯  
あるある話**

お忙しいのは分かりますが健康な歯を維持するためにはですね

痛……

あれ……

毎日の歯磨きだけではなく、定期的にチェックを受けることが大切です。

ですよね

健診

歯周病が進行し、歯茎が下がって、歯の根っこ部分がむし歯になることを【根面う蝕】といふんだよ

ガガガ

ガガガ

年月の経過や様々な要因で「被せ物」や「詰め物」と歯の隙間が拡がり、むし歯になることを【2次う蝕】

★歯を大切にするための情報をお届けします。



# 健康ニュース

東本歯科医院

089-941-5555

## フッ素 と シーラント

### で子供の歯を守る!

乳歯は永久歯に比べると酸に弱く、エナメル質が半分程度と薄くやわらかくできています。そのため、むし歯の進行も早くなります。「乳歯は生えかわるから…」と油断すると様々な影響がでます。



痛みで十分に噛めないため、顎の発達、栄養の吸収への影響



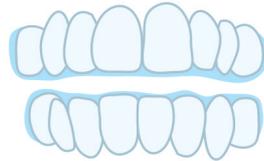
乳歯の下にある永久歯の表面が弱くなり、むし歯になりやすくなる。



重度のむし歯で乳歯を抜くと、隣の歯が傾いたりして永久歯が正しく生えるスペースがなくなり永久歯の歯並びに影響

子供のむし歯予防として、むし歯になりやすい歯の溝の部分に埋めるシーラントや歯質を強くするフッ素塗布といった方法があります。しかし、一番大切な事は親自身が歯への関心を持ち、食事や間食の取り方、歯磨きなどのケア、定期健診の受診といった習慣を身につけさせることだと思います。そうすることで、乳歯だけでなく永久歯のむし歯予防にもつながります。

#### フッ素塗布

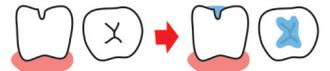


※実際には透明です。

フッ素塗布とは比較的高濃度のフッ素を歯に直接塗布することによってむし歯を予防する方法です。フッ素を塗布すると、次のような効果があります。

- ◎歯質を強くする
- ◎むし歯菌の活動を抑制する
- ◎歯の再石灰化を促進

#### シーラント



※実際には白色です。

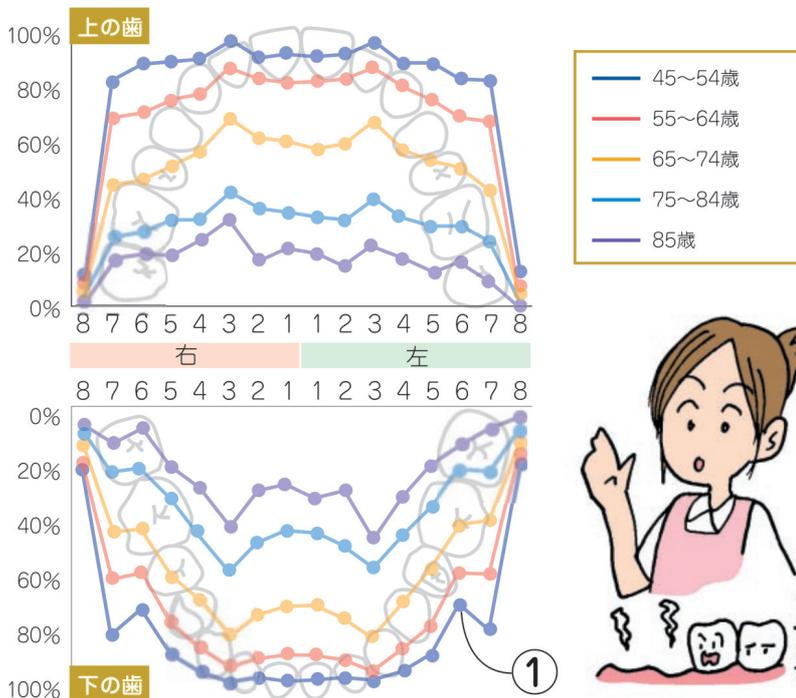
シーラントとは、奥歯の溝の部分に専用の樹脂を埋め込んで、その部分のむし歯を予防する方法です。特に生えて間もない永久歯はまだ歯質が弱く、むし歯になりやすいため効果的です。

シーラントはあくまでも予防処置です。シーラントをしたからといってむし歯にならないわけではありません。はずれたり、割れたりする事もあります。定期健診とセットで行いましょう。

## どの歯から失う

左下のグラフは厚生労働省が実施する歯科疾患実態調査をもとに、どの歯から失う傾向にあるかを年代別に表したものです。

歯を有する人の割合



全体的に奥歯から失われる傾向にあり、上の歯よりも下の歯の方が早く失っているようです。下の歯の第一大臼歯①の部分を見ると、45~54歳の約3割で失われています。

奥歯はとても重要です。歯を食いしばった時には、自分の体重とほぼ同じくらいの力がかかります。奥歯を1本失うと、ものをかみ砕く力が大幅に低下するといわれています。そうなると、食べ物の消化・吸収も悪くなってしまいます。

また、奥歯が無くなると奥歯が担っていた負担を、その前方の歯が負担するようになります。前方の歯は奥歯に比べてかみ合わせを支持する力が弱いので、負担が重なり本来より早く失うこととなります。

